

## 「戦争とくらし」コーナー 新展示のご案内



写真パネル、当時の新聞記事ほか貴重な実物資料を展示しています。  
同展示は2020年2月～2021年1月末まで。  
観覧無料。

### 「富士への学童集団疎開 —ホームシック、空腹、ノミ・シラミ、いじめ」

#### 富士山かぐや姫ミュージアム

富士市伝法 66-2 TEL:0545-21-3380  
開館時間:(4~10月) 9:00~17:00 / (11~3月) 9:00~16:30  
休館日:月曜日(祝日は開館)・祝日の翌日・年末年始  
入館料:無料(特別展開催時は別料金の場合あり)

### 予告 2021年夏「小松由佳写真展」

2021年の「平和のための富士戦争展」では、特別企画としてシリア内戦・難民をテーマに撮影を続ける写真家・小松由佳さんの写真展を行います。

シリアはアラビア半島の付け根にあり、そのほとんどがイスラム教徒のアラブ民族が住み、古くからアジアとヨーロッパの中継点として繁栄してきました。  
そのシリアで2011年から内戦が始まりました。各地で戦闘が続き、2020年現在まで、かつての人口の4分の1にあたる560万人が難民となっています。  
私は、シリア難民のもとを毎年訪れ、彼らがどのように日々を送り、子どもを育て、生きようとしているか取材しています。  
この地球上には、多様な人間の暮らしがあります。同じ地球で、同じ人間がどのように今を生きているのか。それを知ることは、私たちが、密接に繋がったひとつの地球の住人だということを教えてくれます。

写真家 小松由佳



@YUKA KOMATSU

### 戦争展を見た子どもの感想

「(前略)……日本はどんどんくしくしくなっていくことがわかります。人々の生活もみんなくしくして、なんともくしいのは、家族が戦争に行く人、見送る人です。悲しみたかったけど泣けなかった。死ぬかもしれないのに笑顔で別れを告げた。……(中略)……日本の未来のためにも、広島、長崎、沖縄のあの地ごくのよう風景を忘れないようにしたいと思います。……(後略)」

### あとがき

1988年から平和富士市民の会が毎年開催してきた「平和のための富士戦争展」。今年2020年は新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止となりました。戦争と平和について考える機会を、なんとか絶やさずに伝え続けようという思いで、この紙面をつくりました。ぜひご家族で、学校で、戦争と平和についてみんなで学び、考えるきっかけにしてください。 核兵器廃絶平和富士市民の会 一同

核兵器廃絶平和富士市民の会は、富士市の核兵器廃絶平和都市宣言の内容を具体的に実践するため1986年8月に発足。映画会や講演会、平和講座、戦争展、語り部の会などを通して、平和のための運動を推進しています。  
核兵器廃絶 平和富士市民の会 事務局 電話:090-2260-9531(加藤)

# 平和のまち・富士と戦争

発行者/核兵器廃絶平和富士市民の会  
後援/富士市  
発行日/2020年7月31日

## ぼくらのまちにもあった、戦争。



日本では戦争が終わって75年が経ちます。  
私たちのまち富士市にも、アジア・太平洋戦争にまつわる戦争遺跡がたくさんあります。  
みなさんはいくつ知っていますか？



### 核兵器廃絶平和都市宣言

戦争の惨禍をなくし  
世界の恒久平和を実現することは  
全人類の願いであり  
世界で初めての被爆体験を持つ日本国民の悲願である

しかしながら  
核軍備拡大競争は依然として進み  
平和に対する深刻な脅威と  
戦争の危険は後退していない

富士市は  
平和憲法のもとで  
平和で明るい生活を享受するため  
市民憲章を制定し  
市民の行動原理として培ってきている

富士市民は  
戦争をなくし  
真の平和を実現するための努力を明らかにし  
富士山のように広く  
美しく  
高く  
たくましく  
正しく生きることを悠久の理想として  
非核三原則を遵守し  
すべての核兵器の廃絶を求めることを市民の総意とする平和都市を  
ここに宣言する

昭和60年11月19日 富士市

### クイズ①

上の写真のモニュメントは、1986年11月に核兵器廃絶平和都市宣言一周年を記念して富士市内に建てられたものです。  
さて、どこにあるでしょうか？

### クイズ②

右の写真の、核兵器廃絶平和都市宣言30周年の2015年11月に植えた、広島被爆2世「アオギリ」の苗はすくすくと育っています。  
さて、どこに植えてあるでしょうか？

→ 答えは中面にあります



広島被爆2世「アオギリ」